

東日本大震災復興支援



がんばろう日本! つなごう音楽で!
～カワイは「日本の元気」を応援します～

チャリティーコンサート at カワイ表参道

5月17日(火) 12:00~13:30

会場: カワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」
入場料: 1,000円
お問合せ先: カワイ表参道 Tel 03-3409-2511

田崎 悦子

Etsko Tazaki



Program

ショパン F. Chopin
ノクターン ノクターン 作品72-1(遺作) Nocturne E minor Op. 72-1
マズルカ 嬰ハ短調 作品6-2、ヘ短調 作品7-3、イ短調 作品17-4、ハ長調 作品24-2
Mazurkas C-sharp minor Op. 6-2, F minor Op. 7-3, A minor Op. 17-4, C major Op. 24-2
ガーシュウィン G. Gershwin
3つの前奏曲 3 Preludes

Profile

20世紀の大指揮者ゲオルグ・ショルティに認められ、シカゴ交響楽団定期演奏会のソリストとして数回にわたり共演した、日本人ただ一人のピアニスト。創立間もない桐朋女子高校音楽科を卒業後、フルブライト奨学金を得て日本人留学生もまだまばらなニューヨーク・ジュリアード音楽院に学ぶ。マルボロ音楽祭では、ゼルギン、カサルスなど巨匠たちの薫陶を受けた。その後ニューヨーク在住は30年に及び、国際的に活躍する。
アメリカ建国200年祭ではアメリカ人として10人の若手ピアニストのひとりに選ばれた。ブゾーニ国際コンクール入賞後は、ウィーン、ロンドン他ヨーロッパ各地でソロ、コンチェルトの他、ルツェルン等の国際フェスティバルで活躍。これまでに協演した指揮者は、ショルティをはじめ、サヴァリッシュとスイスロマンディ響、スラットキンとセントルイス響、デブリーストとロッテルダム響、小澤征爾など世界の巨匠達である。日本ではN響をはじめ、主要オーケストラと協演の他最近では、06年から3年かかりでバッハ、モーツァルト、ベートーヴェン、ブラームス、ショパン、リスト、ハレトリーク等を含む21世紀までのピアノ音楽のレパートリーを縦断する6回シリーズ「田崎悦子ピアノ大全集」を完成、その魂をゆるがす表現法「聴き手の心の奥底まで鋭くえぐり出す」(日本経済新聞)と絶賛され、常に独創性と鮮烈なピアニズムで聴く者の魂を揺るがし続けている。
オフィシャルサイト <http://www.etsko.jp/>

パーヴェル ネルセシヤン

Pavel Nersessian



Program

チャイコフスキー P. Tchaikovsky
四季 Op.37より Les saisons Op. 37bis
1月「炉辺で」、2月「謝肉祭」、3月「ひばりの歌」、4月「松雪草」、5月「白夜」ほか
No.1 'Au coin du feu' No.2 'Carnaval' No.3 'Chant de l'alouette' No.4 'Perce-neige' No.5 'Les nuits de mai'

Profile

'64年モスクワ生れ。'82年にモスクワ中央音楽学校を金賞で卒業。同年モスクワ音楽院に入学。セルゲイ・ドレンスキー教授に師事。
在学中の'85年にベートーヴェン国際コンクール(ウィーン)で2位を獲得、
'87年、卒業と同時にドレンスキー氏の助手を務める。'91年ダブリン国際コンクール優勝。
ロシア国内だけでなく欧米各地で活動。ダブリン名誉市民に選ばれる。
演奏は作曲家の意図を重視する正統的なもので、音色の多彩さとフレージングの美しさは絶品。
博識に加え、ユーモアあふれる人柄でオペラにも造詣が深い。ロシア共和国功労芸術家の称号を持つ。
現在モスクワ音楽院の教授。ロシアの若き実力派として演奏活動を行っている。
作曲家の意図を正確に表現できる数少ない演奏家として国際的にも評価が高い。

オフィシャルサイト <http://www.nersessian.com/>

松本 和将

Kazumasa Matsumoto



Program

バッハ = ブゾーニ Bach = Busoni
無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータより 「シャコンヌ」二短調
Chaconne in D minor BWV. 1004 from Partita for violin
モーツァルト = ヴォロドス Mozart = Volodos
トルコ行進曲 Turkish March from Sonata K331

Profile

'79年、岡山県倉敷市に生まれる。小、中学生時代、県内のコンクールで優勝を重ねる。中学3年で第48回全日本学生音楽コンクール中学生の部全国優勝、初リサイタル開催。高校在学中、地元で演奏活動を行うと共に、ホロウィッツ国際ピアノコンクール第3位など。'98年、東京芸術大学1年で、第67回日本音楽コンクールに優勝し、併せて増沢賞はじめ全賞を受賞。'99年より各地での活発な演奏活動を開始。ソロリサイタルや室内楽をはじめ、国内外で数多くのオーケストラと協演。チェコ、中国、ドイツなどでの演奏会にも出演する。ピクチャーエンターテインメントより「ヴォカリーズ」「モノローグ」「展覧会の絵」「グラン・タンゴ」「アパッショナータ」「エリーザベト国際コンクール」「静止した夢のパヴァーナ」をリリース、各誌で絶賛される。ラジオ・テレビの出演や留学記連載など、ドイツと日本を往復しつつ、意欲的な演奏活動を行っている。'01年第53回ブゾーニ国際ピアノコンクール(イタリア)第4位。'03年には世界三大コンクールの一つ、エリーザベト王妃国際音楽コンクール(ベルギー)で日本人最高位の第5位入賞を果たす。その音楽性豊かな演奏は国内外で高い評価を得ている。岡山県芸術特別顕賞、倉敷市芸術文化栄誉章、福武文化奨励賞、マルセン文化賞受賞。
オフィシャルサイト <http://www.kaz-matsumoto.com/top.php>